ツ先生はスクールモット

[Mastery for Service

(奉仕のための練達)」を提唱

学科はスクールモット

-を実現

していくための応用分野を担う

体制に発展しました。新しい3

命医化学科」を新設し、

9学科

その伝統を基に、理工学部は

961年に理学部として創設

学者からのメッセー

主催者あいさつ



関西学院大・村田治学長

越えたコミュニケーション」もンのタイトルにもある「垣根を

必要です。実は神戸三田キャン

ハスには、理工学部とともに総

につながるものです。

パネルディスカッショ

講演の題名にもある「強い志」フネスは、山中伸弥先生の基調

主体性やタ

主体性、タフネス、多様性への理解力を

ャンパスの両学部の間で垣根を 合政策学部があります。 同じキ

越えた文理融合のシナジー

匍

乗効果)を期待しています。

ょうか。 たちへの大きな刺激となること ョン能力」が必要ではないでし い志」と「高いコミュニケーシ や、イノベーションの力が重要 を心から願っています。 ていく学生はチャレンジ精神 になっていきます。根底には「強 しています。これから社会に出 世界は大きく変わろうと 本日の講演会が若い人

理工学部に改組しました。今年

関学は主体性、タフネス、多様ました。グローバル化の中で、

性への理解力を兼ね備えた人物

「先進エネルギーナノエ

二田キャンパスに移転、

されました。 200.

年に神戸

ーグロー

バル大学に採択され

関西学院大は昨年9月、スー



昨年9月に創立125周年

新拠点施設、中央講堂が完成

・ランバスが1889年、神戸市灘区の原田の森に「関西学院」を創立した。昨年9月、創立125周年を迎えた。 関西学院は現在、兵庫県西宮市、三田市、宝塚市、大阪府箕面市、大阪・梅田、東京・丸の内にキャンパスを設け、幼稚園から大学院までを擁する。大学は11学部(神、文、社会、法、経済、商、人間福祉、国際、教育、総合政策、理工)と14研究科で構成される総合大学。 今回のシンポジウム会場となった中央講堂は125周年記念講堂)は、記念事業の一つとして西宮上ケ原一番町)で建設に着手し、昨年9月に完成した。1929年完成の旧中央講堂は80年を経て老朽化が指摘され、解体された。 新中央講堂は1200席の劇場型座席やりーガ社製パイプオルガンを設置し、学院の学術、文化、キリスト教主義活動の発信の学術、文化、キリスト教主義活動の発信の学術、文化、キリスト教主義活動の発信 シバスが1889年、神戸市灘区の原スト監督教会のウォルター・ラッセルリスト教伝導のため来日した米・南メ あり、マラソン大会に参加して、iPS細胞研究基金への寄付を呼び掛けている。製成功を発表した。12年12月、ノーベル医学生理学賞を受賞した。マラソン愛好家でも2006年に世界で初めてマウスiPS細胞作製成功を発表、17年にヒトiPS細胞作院修了。米グラッドストーン研究所、奈良先端科学技術大学院大学などで研究を続け、山中伸弥(やまなか・しんや) 1987年、神戸大医学部を卒業。大阪市立天大学

京都大iPS細胞研究所所長 山中伸弥教授

S細胞を含む万能細胞の研究

この細胞に出合って以来、E

る細胞になる力があります。

神経や臓器などあらゆ

に成功しました。無限に増や

一プがマウスの受精卵で作製

981年に英米の研究グル

手に命名しています。 り、研究を続ける自信を無く 環境は米国とかなり差があ メリカ帰国後うつ病)」と勝 したのです。私は「PAD た。20年ほど前の日本の研究 、うつ病のようになりまし米国から帰国後半年ほど

ADを克服できました。 しかし、二つの出来事でP 細胞を作るということです。

見つけることができました。リセットする四つの遺伝子を 3人が入ってくれました。 彼 らの頑張りで、6年で細胞を 学生に一生懸命売り込み、 です。 教授にあたる)になったこと 大学院大の助教授(現在の准 志が未来を拓

性幹細胞)との出合いです。

戻し、ES細胞のような万能 ットして受精卵に近い状態に ました。具体的には、患者さ理的課題を克服する」と掲げ りました。ビジョンならすぐ たため、学生を集めるのに困 学生が、成績順に好きな研究 作れると思い、「ES細胞の倫 室に行けることになってい んの皮膚や血液の細胞をリセ この大学は4月に入学する 私は無名で実績もなか

す。理化学研究所の高橋政代世界のトップを走っていま研究開始です。これは日本が三つ目は、再生医療の臨床 に提供できます 間もなく他の大学等研究 めストックしておくの 1PS細胞を作り、あらかじ

めです。現在、30カ国でも研究できるようにす PS細胞の技術を公開し 占されるのを防いで京 京大の特許が成立 するた

新目標を設定しました。

30年までの

、20年までの達成を確信し達成目標は四つとも順調

環境を整備することです。 生命科学と医療の開拓です。 を使って、 最高レベルの研究支援体制と を決める個別化医薬の実現と **普及です。保険適用される** 般的な治療にしようと考えて 病への創薬です。三つ目は、 クを柱としたiPS細胞の PS細胞を利用した新たな 個々人に最適な薬 iPS細胞スト

下が動かなくなります。骨のす。脊髄損傷は、首や腰からうならない患者さんもいま せなくても、将来治せるよう 高校生もいました。「今は治がんで、膝から下を切断した 持っていました。しかし、そ 例えばスポーツでけがをした 整形外科医の仕事について、 患者さんを治療し、 人の一歩を歩み始めました。私は整形外科医として社会 してもらうようなイメー 現場復帰 ジを た。ここでの3年半(1993 しました。い、臨床から研究の道に転進 ~97年)は、人生に大きな影響 30歳から米国のグラッドス

大iPS細胞研究所所長の山中伸弥教授が 製し、ノーベル医学生理学賞を受賞した京都

「強い志が未来を拓く」と題して基調講演し

パネルディスカッションでは、

山中教授

すすめ」をテーマに議論した。会場は、創立 さんが「垣根を越えたコミュニケーションの ニーコンピュータサイエンス研究所の遠藤謙

-25周年を記念して建設された関学大中央

基調講演

に加えて関学大理工学部の長田典子教授とソ

したもの以外は西本勝撮影】

【関野正、吉田卓矢、柳楽未来、

約900人が聴き入った。

催)が6月15日、

兵庫県西宮市の関学大であ

ーン研究所で研究しまし

という期待が一気に高まりま

しかし、ES細胞を作製す

iPS細胞(人工多能性幹細胞)を作

ンポジウム」(関西学院大学、毎日新聞社主

関西学院創立125周年記念「理系白書シ

けて一生懸命働く」という意 わった「VW(ビジョン&ハ を与えました。その一つがロ たビジョンを持ち、それに向 ト・マーレー所長から教 ク)」。「しっかり

99年12月に奈良先端科学技術克服の決め手になりました。 もう一つの出来事はPAD

う必要があります。その倫理 的問題があり、米国や日本で るためには人間の受精卵を使 は研究できない時代が続きま

ことです。再生医療に使える 者がヒトES細胞を作製した 一つは、88年に米国の研究

iPS細胞を使った医学応れらを実現するため、5年前れらを実現するため、5年前にiPS細胞研究所(CiRA)を設立し、10年後の達成のiPS細胞研究所(CiRA)を設立し、10年後の達成のiPS細胞を使った医学応

と特許を京大が取ること。こ一つ目は、基盤技術の確立 れは、京大が技術を独占する

できることがわかりました。 名付けました。2006年、マ ろで成功し、翌年に人間の ウスで成功し、翌年に人間の と のでき同じ四つの遺伝子で のできることがわかりました。 ると、皮膚の細胞がEd S細胞

が始められます。 間もなく臨床研究を始 小板や赤血球の作製に ~2年で臨床研究

開発です。骨になる成長軟骨四つ目が難病などの治療薬 形成症は治療法がありませ 細胞から軟骨を作る方法を開 、背が伸びない軟骨無す。骨になる成長軟骨 市販されている

四つの遺伝子を外かる の安全性と効果の確認をほぼ に取り組んでいます。

の経過は順調と聞いていま 9月に移植手術し、患者さん パーキンソン病の治療 高橋淳教

Open Campus 2015

見て、聴いて、話して、確かめる。 関西学院大学「魅力満載」の1日。



【主なイベント内容】

- ●関西学院大学説明会 ●学部説明会 ●入試説明会
- ●グローバル・AO入試説明会 ●学部イベント ●模擬講義
- ●体験型イベント ●キャンパスツアー ●学生イベント
- **●入試相談コーナー ●各種相談コーナー**
- ●持ち帰り資料コーナー など



関西学院大学オープンキャンパス開催

7月26日(日)

神戸三田キャンパス[総合政策学部・理工学部]

8月 2日(日) ※2キャンパスで実施

西宮上ケ原キャンパス[全学部]※教育学部を除く

8月 3日(月) ※2キャンパスで実施 西宮上ケ原キャンパス[全学部]※教育学部を除く

◆ 10月24日(土)

西宮上ケ原キャンパス[全11学部]

西宮聖和キャンパス[教育学部]

西宮聖和キャンパス[教育学部]

2016年

西宮上ケ原キャンパス[全11学部] 3月21日(月・祝)

関西学院大学理工学部は2015年4月から9学科体制になりました。

関西学院大学理工学部は、2015年4月からナノテクをベースに持続可能なエネルギー社会を追求する 「先進エネルギーナノ工学科」、化学の複合的アプローチによって環境に優しい社会をめざす 「環境・応用化学科」、生命科学をベースに先端医学、環境分野への応用を図る「生命医化学科」の 課題解決型3学科を新設。9学科体制で世界の未来に寄与する研究を推進しています。

- ●数理科学科 ●物理学科 ●[NEW] 先進エネルギーナノ工学科
- ●化学科 ●[NEW]環境·応用化学科 ●生命科学科
- ●[NEW]生命医化学科 ●情報科学科
- ●人間システム工学科

関西学院広報室 〒662-8501 兵庫県西宮市上ケ原一番町1-155 TEL:0798-54-6017 www.kwansei.ac.jp